

God of the Wetland  
The Red-crowned Crane

湿原の神  
タンチョウ

습지의 신  
두루미 (흰 두루미)

Бог болот-  
японский журавль

# 湿地之神

タンチョウ  
保護研究グループ

## タンチョウと私たちの未来のために



日本に伝わる昔話『鶴の恩返し』から、中国の数学書『孫子算経(そんしさんきょう)』に由来すると言われる「つるかめ算」まで、私たちの日常におけるさまざまなシーンで親しまれているツル。そんなツルの一種であるタンチョウは、昔こそ馴染みの深い動物でしたが、一時は「絶滅した」と言われるまで個体数が減少しました。近年では2,000羽近くにまで回復していることが確認できていますが、まだ多くの人にとっては身近な鳥と呼べるほどの存在ではありません。

他方で、個体数の増加に伴い生息域が拡大しており、事故や感染症などで命を落としている個体が毎年見られているのも事実です。

今、人々の暮らしと近くなってきているタンチョウの現状について多くの方に知っていただき、タンチョウを保護すること、すなわち保護活動のゴールについて、タンチョウの「再発見」から100年が経過した節目に改めて意識しなくてはならないと感じています。

そこで、30年以上タンチョウの調査・研究を続けてきた私たちタンチョウ保護研究グループでは、タンチョウがどんな生きものであり、私たち人間にとってどんな存在であるのかを整理するため、生態と現状を紹介する本(モノグラフ)を製作することにしました。

2 序文と謝辞	14 ヒナの成長	26 営巣環境	37 威圧	48 そしてタンチョウは…	60 文化的意義
6 形態	16 幼鳥から成鳥へ	28 抱卵と子育て	38 飛翔	50 なぜそうなったのか…	66 鶴舞
8 丹頂	17 換羽	30 食べ物	39 鳴き合い	51 タンチョウを知る	68 鶴女房
9 目	18 いろいろな羽	32 天敵	40 その他の行動	54 足環をつけたツルたちは 私たちに何を教えてくれるのか?	70 音楽
10 足	20 付録	33 越冬地	42 保全	56 タンチョウを守る	72 羽箒
12 気管の発達	22 用語	34 ダンス	44 繁殖地では…	58 国際協力	74 折り鶴
13 卵	24 生態・行動	36 交尾	46 越冬地では…		76 鶴

### ■タンチョウ保護研究グループについて

認定NPO法人タンチョウ保護研究グループは、タンチョウの調査と研究を行って、その結果を保護活動や助言に結び付けようと20年以上活動してきたグループがもととなっています。さらにその活動を組織的に実行するために、14年前に法人を立ち上げました。

グループのメンバーは、研究者やタンチョウをはじめとした野生動物に興味のある市民の皆様、野外活動好きの市民の皆様、学生さんなどが中心です。これまで私たちタンチョウ保護研究グループでは、タンチョウと人との共存を考え、行動にうつすべく、総数把握のための冬季カウント調査、生息範囲と生息環境把握のための分布調査、行動を追跡するための標識調査などを中心に、さまざまな活動に取り組んできました。

現在は、タンチョウの調査・研究とそれを基にした保護活動や提言を行っているNPOとして、タンチョウの現状を広く伝え、問題提起などの社会活動を積極的に行っています。それとともに、タンチョウを一つの旗艦種として広く湿原や自然の保全を進めていく団体を目指して活動しています。

貴店番線	発行: 藤田印刷エクセレントブックス TEL0154-22-4165		
月	<h1>湿地之神</h1>	タンチョウ 保護研究グループ	2026年2月28日 初版発行 判型 A4判 本文80頁 発行所 藤田印刷エクセレントブックス
日			
冊	定価2200円(税込) ISBN 978-4-86538-183-2 C0601 ¥2000E		

ご注文はJRCへ FAX03-3294-2177まで